

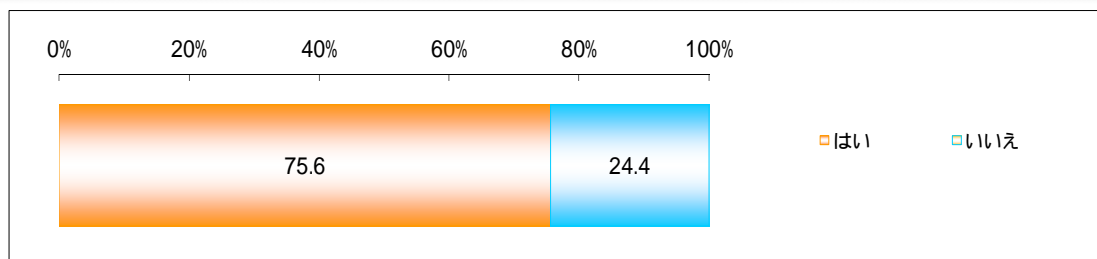
### 3. 調査結果

#### 景観に関する協議・調整の実施状況

景観等に関する協議・調整のご経験についてお伺いします。

Q1. 景観等に関する協議・調整が日本で行われていることをご存知ですか。あてはまるものを1つ選んでください。(n=554)

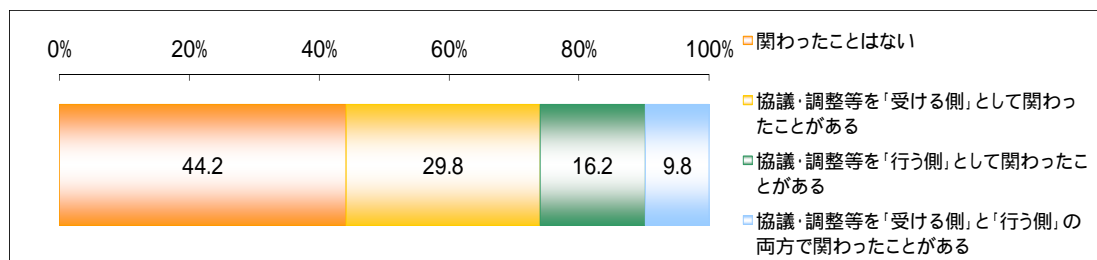
現在、景観等に関する協議・調整が国内で行われていることを知っていると回答した人は75.6%、知らないと回答した人は24.4%であった。



#### Q1で協議・調整を知っている方が回答(Q2)

Q2. これまでに景観等に関する協議・調整に関わったことがありますか。あてはまるものを1つ選んでください。(n=419)

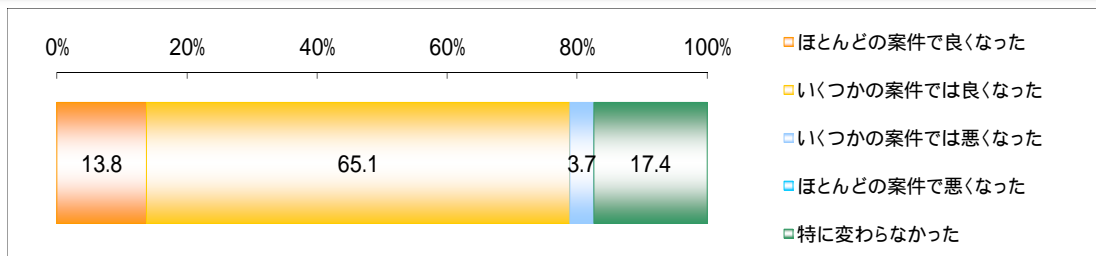
協議・調整に関わったことがないと回答した人が最も多く44.2%、次いで、受ける側が29.8%、行う側が16.2%、両方に関わったことがあると回答した人は最も少なく9.8%であった。



Q2で協議・調整を「行う側」「受ける側と行う側の両方」で関わったことがある方が回答（Q3～6）

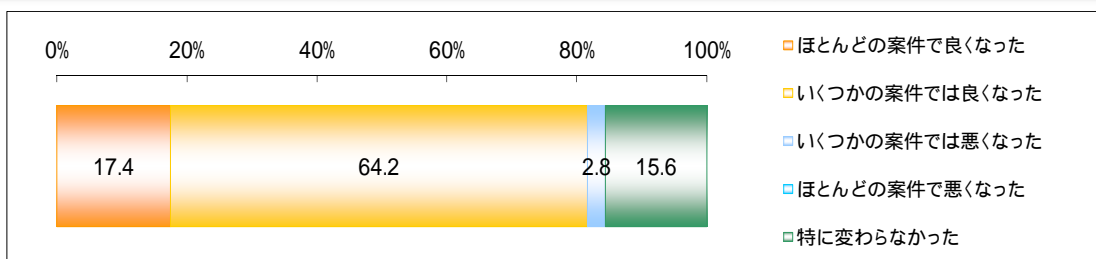
Q3. 建築デザインの質は良くなりましたか。（n=109）

協議・調整によりデザインの質が良くなったと回答した人はあわせて 78.9%、特に変わらないが 17.4%、悪くなったと回答した人は 3.7%であった。



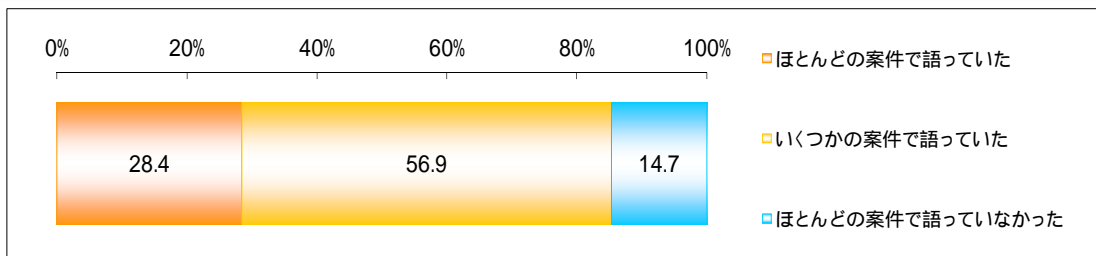
Q4. 周辺の街並みとの関係は良くなりましたか。（n=109）

協議・調整により街並みとの関係が良くなったと回答した人はあわせて 81.6%、特に変わらないは 15.8%、悪くなったと回答した人は 2.8%であった。



Q5. 設計者は景観に対する設計やデザインのポイントを自分の考えで語っていましたか。（n=109）

設計者自身がポイントを語っていると回答した人は 85.3%、語っていなかったと回答した人は 14.7%であった。



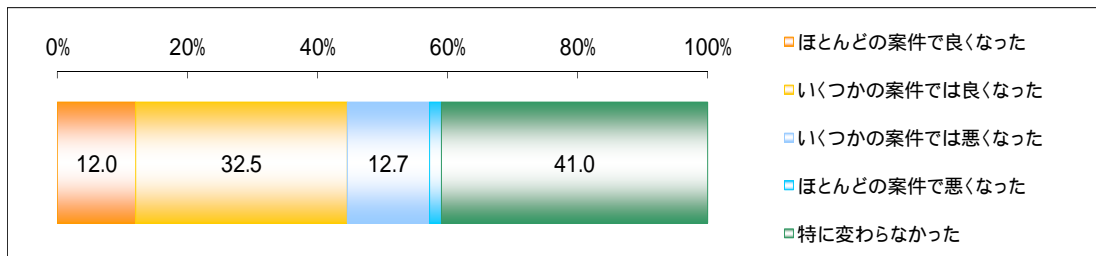
Q6. 協議・調整を行ったことによる効果や課題があれば具体的にお書きください。

（略）

Q2で協議・調整を「受ける側」「受ける側と行う側の両方」で関わったことがある方が回答  
(Q7~13)

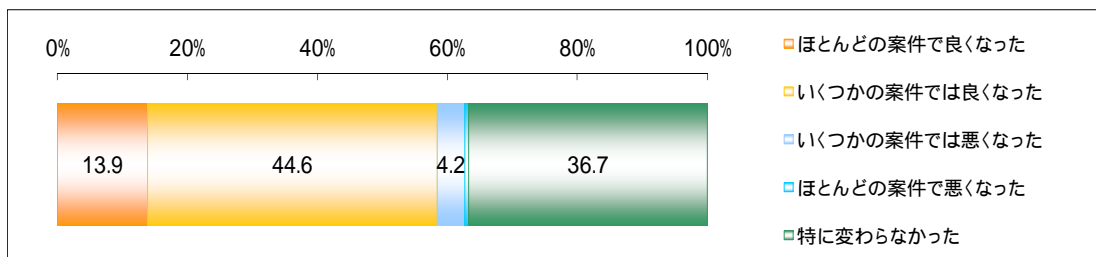
Q7. 建築デザインの質は良くなりましたか。(n=166)

特に変わらないとの回答が最も多く 41.0%、良くなったとの回答があわせて 44.5%、悪くなったと回答した人があわせて 14.5%であった。



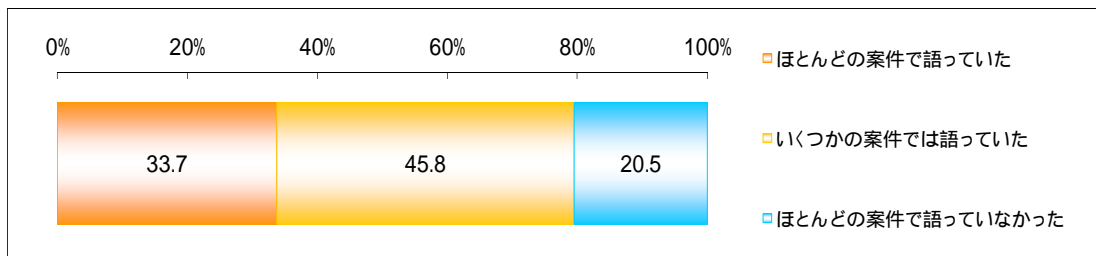
Q8. 周辺の街並みとの関係は良くなりましたか。(n=166)

周辺の街並みとの関係が良くなったとの回答はあわせて 58.5%、特に変わらないが 36.7%、悪くなったとの回答はあわせて 4.8%であった。



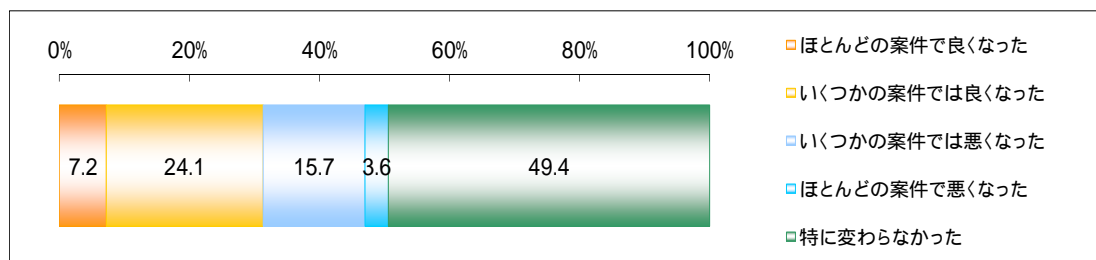
Q9. 調整者は協議・調整の際に論点を明確に語っていましたか。(n=166)

調整者が論点を語っていたと回答した人はあわせて 79.5%、ほとんどの案件で語っていなかったと回答した人が 20.5%であった。



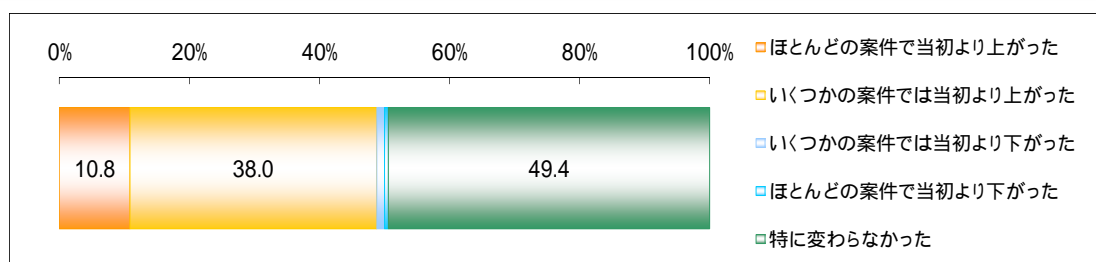
Q10. 施主との関係はどうでしたか。(n=166)

約半数の 48.4%が施主との関係は特に変わらないと回答しており、良くなったと回答した人があわせて 31.3%、悪くなったと回答した人があわせて 19.3%であった。



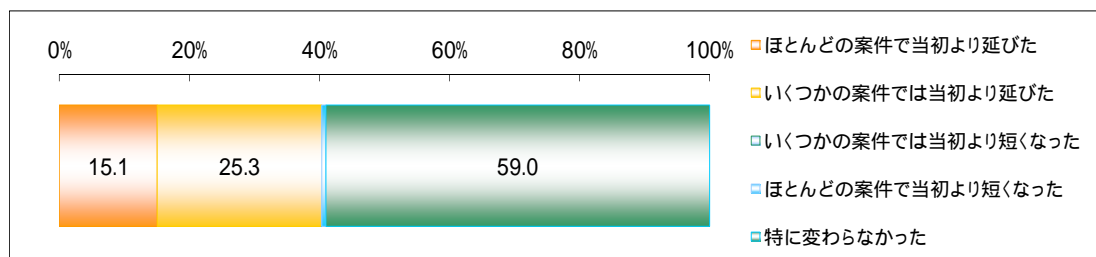
Q11. 事業費はどうになりましたか。(n=166)

約半数の 49.4%が特に変わらなかったと回答しており、事業費が上がったと回答した人があわせて 48.8%、事業費が下がったと回答した人はあわせて 1.8%であった。



Q12. 事業期間はどうになりましたか。(n=166)

59.0%が事業期間は特に変わらなかったと回答しており、当初より事業期間が延びたと回答した人はあわせて 40.4%、短くなったという人は 0.6%であった。



Q13. 協議・調整を受けたことによる効果や課題があれば具体的にお書きください。

(略)